

議 事 録

公開・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
			文書管理責任者	保存期間	30（ ）・10・5・3・1・随
				作成日	令和7年8月22日
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 健康推進課保健地域医療係
					職・氏名 主任 溝端 智美 印

会議等の名称	令和7年度 東御市健康づくり推進協議会	開催日時	令和7年8月21日（木） 午後 1時10分～ 午後 2時50分
		場 所	総合福祉センター3階講堂
主催者(事務局)	健康推進課	司会者	小宮山健康推進課長・竹村会長
出席者	五十嵐 英美、飯田祥子代理 東 好美、春原 久幸、五十嵐 壽、柳澤 利幸、花岡 豊一 中村 至、木島 ますみ、下形 あゆみ、竹村 洋子、武田 順子、羽毛田 有理、古平 幸恵 （オブザーバー岡田真平）		
	寺田健康福祉部長、小宮山健康推進課長、柳澤保健地域医療係長、笹井健康増進係長		
	保健地域医療係 笠井、小田中、加藤、溝端 健康増進係 宮澤、笠井、高岡		
欠席者	南里 熙、油井 今朝幸、荻原 絹枝、山岸 智之		

議 題	(議題)	(配布資料)
	- 市健康づくり計画等について - 新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）について - 東御市の健康状況について	別紙会議資料のとおり 第3次東御市健康づくり計画前期計画及び概要版 東御市自殺対策計画概要版 東御市新型インフルエンザ等対策行動計画(素案)
決定事項 (要点を箇条書き)	・副会長に中村至委員を選任した。	
次回への検討事項	特になし	
次回開催	(日時)	(場所)

討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
委嘱書の交付	市長	
1 開会	事務局	協議会の役割について説明
2 あいさつ	会長	あいさつ
	市長	あいさつ
3 自己紹介		自己紹介
4 副会長選任		委員副会長に中村委員を選任。副会長あいさつ。
5 議題	会長	それでは、協議事項（1）市健康づくり計画等について、事務局から説明をお願いしたい。
（1）市健康づくり計画等について		
ア 第3次東御市健康づくり計画前期計画「健康とうみ21」等	事務局	第3次東御市健康づくり計画前期計画概要、東御市自殺対策計画概要、「令和6年度保健衛生」について説明
イ 健康推進課事業概要	事務局	「令和7年度健康推進課事業の概要」等について説明
	会長	意見、質問等はあるか。
	委員	自殺対策計画の基本施策の「5 未成年者の自殺対策の強化」に「命を大切にする」「ストレスに対応できる方法を学ぶ」とありますが、学ぶということは学校でということよろしいですか。
	事務局	学校に限らず、今年度も大人向けの講演会を実施予定。
	委員	学校では実際に「自殺」という言葉に触れて学ぶ機会はないということでしょうか。
	事務局	SOSの出し方教室を市内2校の中学校で2年生を対象に毎年実施している。辛いことがあったとき等には身近な人にSOSを発信できるように教育をしている。
	委員	保健衛生12ページの乳幼児健診について、受診率が100%でないところについては、100%にならない背景等が気になりました。13ページの産後ケア事業は全産婦が利用するわけではないので、利用される方の背景を教えてくださいたいです。また、45ページの長野県立大学との包括連携協定をしたきっかけと、期待される成果等を教えてくださいたいです。
	事務局	乳幼児健診の受診率については、対象者を4月から翌3月の対象の生年月日のお子さんを分母とするため、例えば早期産の方で、対象月より遅れて受診する方等がいたり、年度末に体調不良等で翌年度に遅れて受診することもある。また、年齢の大きい健診では、住民票は東御市に置いたまま海外へ行っているため受診できないケースもある。産後ケアの利用者については、両親ともに県外出身等で産後に家族のサポートを得にくい方や授乳のリズムを作ってから自宅に戻りたい方が多い。
	事務局	長野県立大学との包括連携協定については、長野県立大学大学院の今村先生が健康づくり推進委員会の研究をしていらっしやり、東御市の健康づくり推進委員会の研修会に来ていただくことを依頼したことが協定を結ぶきっかけである。実際に協定したことで、健康づくり推進員の理事会に今村先生に研修をしていただいたり、先生のゼミの生徒が作成した動画を市民に向けて配信したりしている。また、健康推進課だけでなく、他課でも連携している。
	委員	保健衛生14ページの不妊・不育症治療費補助金交付について。不妊治療の新規でない方も多いが、年齢等も含めて補助の判断は保健師がしているのか、または産科の医師が判断に関わっているのか教えてくださいたい。
	事務局	判断につきましては、治療をしている病院で行っている。年齢については、制限なし。

	委員	治療を実施している病院で判断しているとのことなので、第三者が判断しなくてよいのか。
討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
	事務局	判断や年齢の制限については、近隣の市町村の動向を見ながら、検討していく。
	委員	市には様々な計画や制度があるが、市民は知らないことが多く、利用しない方もいるため、市民への周知を工夫してもらおうと良い。
	事務局	市報等で現在も周知している。 機会を捉えて、直接市民へ周知できるようにしていきたいため、良い機会があれば提案いただけるとありがたい。
(2) 東御市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）につ	会長	協議事項(2)東御市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）について、事務局から説明をお願いしたい。
	事務局	「東御市新型インフルエンザ等対策行動計画(素案)」について説明
	会長	意見、質問等はあるか。
	委員	先日、東京にいる子どもが発熱し、医療機関へ行った際に、発熱外来は時間が決められていて、受診ができないことがあった。いつでも受診できるよう要望します。
	委員	自分は個人医であり、医師会としては伝えられないが、マンパワーの問題で常時の発熱外来の受け入れは難しいのではないかと考えられる。
	事務局	夜間等については、上田市内科・小児科救急センターで発熱時のコロナの検査をしてもらえるようになったため、診察時間外の夜間等に活用してもらえると良い。
(3) 東御市の健康状況	オブザーバー	「東御市の健康状況について」説明。
	会長	意見、質問等はあるか。
	委員	男性が県より医療費が多くかかっている傷病として精神が多いが、具体的にはどのような疾患なのか。
	オブザーバー	精神の中の小項目までは掘り下げられていないため、具体的な疾患まではわからない。
	事務局	精神の中には、認知症も含まれていると市では把握している。
	委員	各地区でこの結果の説明会があると思われるが、具体的にどんなことをしたら良いのか、実際の生活の中でこんなことができる等の提案をしていただきたい。
	オブザーバー	まずは、健診を受けることを周りに広めて欲しい。 よりよくするために良い案があれば提案していただきたい。
	委員	細やかに分析していただいているので、健診に行ってみよう、こんなことをやってみよう意識を向けられるので、地区別の学習会ではぜひ実行性のある内容をしていただけるとありがたい。
	委員	生活の中で結び付けていくことが課題であるので、健診結果を見て、気づいて、そこに行政が応援してくれるので、まずは、自分の健康を知ることが大切だと思う。
6 その他	事務局	「出前講座のご案内」のチラシについて。 市民に無料で利用いただける講座のため、ご活用ください。
7 閉会	副会長	閉会
